

| 記者発表（発表・資料配付） | | | | |
|---------------|------------------------|------------------------------|---------------------------|-------------------|
| 月／日 (曜日) | 担当課係名 | 電話番号 | 発表者名 (担当係長名) | その他の配付先 |
| 4／30 (水) | 西播磨県民局 (県民交流室環境第1課) | 0791-58-2136 0791-58-2137 | 環境参事 四方俊郎 (環境第1課長 津田稔) | 県政記者クラブ (同時発表) |

西播磨県民局産業廃棄物最終処分場専門家会議の開催について

兵庫県西播磨県民局では、産業廃棄物最終処分場の設置計画に関し専門的な立場から意見を聴取するため、みだしの専門家会議を設置し、第1回専門家会議を下記のとおり開催します。

記

1 開催日時

平成26年5月7日（水） 13:30～16:30

2 開催場所

兵庫県西播磨県民局赤穂健康福祉事務所（赤穂保健所）
(赤穂市加里屋98-2)

3 構成員

(五十音順)

| 氏名 | 役職 | 専門分野 |
|---------------|---------------|---------------|
| かつみ 勝見 武 | 京都大学大学院教授 | 廃棄物最終処分場、地盤工学 |
| きよの 清野 純史 | 京都大学大学院教授 | 防災工学、地震工学 |
| さきやま 先山 徹 | 兵庫県立大学准教授 | 地質学 |
| とうかい 東海 明宏 | 大阪大学大学院教授 | 環境リスク |
| のむら 野邑 奉弘 | 大阪市立大学大学院名誉教授 | 熱工学、エネルギー |

4 議題

- (1) 産業廃棄物最終処分場の設置計画について
- (2) 産業廃棄物最終処分場の設置予定地（赤穂市福浦）の視察
- (3) 専門家会議の今後の進め方

5 その他

- (1) 専門家会議は非公開とします。当日の議事要旨及び会議資料は後日ホームページ等により公開します。
- (2) 13時30分から開催する赤穂健康福祉事務所での会議の冒頭撮影は可能です。

専門家会議構成員について（経歴）

平成 26 年 4 月 1 日

| 担当分野 | 氏名 [現職] | 備考 |
|-------------------|---|---|
| 座長 (熱工学、エネルギー) | 野邑 奉弘 (のむら ともひろ) [大阪市立大学大学院名誉教授] | 1943 年生まれ 専門分野：熱工学 所属学会：日本機械学会、日本冷凍空調学会、化学工学会、エネルギー・資源学会、日本伝熱学会 社会活動：ひょうご環境体験館運営委員会委員長代理、あわじ環境未来島構想推進協議会住民出資太陽光発電導入方策検討部会長、にしはりま環境事務組合・循環型社会検討委員会委員長、にしはりま循環型社会拠点施設環境保全委員会委員長 |
| 廃棄物最終処分場、地盤工学 | 勝見 武 (かつみ たけし) [京都大学大学院地球環境学堂教授] | 1967 年生まれ キーワード：社会基盤整備、廃棄物、地盤汚染、環境リスク 所属学会：土木学会、地盤工学会、日本材料学会、廃棄物学会、国際ジオインセティックス学会、国際地盤工学会 社会活動：関西広域連合・災害廃棄物に係る専門家会議特別委員、国土交通省・津波減災に資する緑地整備手法及び緑地造成へのがれき活用手法検討委員会委員、国土交通省近畿地方整備局大阪ブロック総合評価委員会委員、環境省・土壤環境基準等検討調査業務検討会委員 |
| 防災工学・地震工学 | 清野 純史 (きよの じゅんじ) [京都大学大学院地球環境学堂教授] [京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻教授] | 1957 年生まれ 専門分野：地震工学、防災工学 所属学会：土木学会、地盤工学会、日本建築学会、日本地震工学会、地域安全学会 社会活動：人と防災未来センター上級研究員、国土交通省・新道路技術会議委員、国土交通省近畿地方整備局・淀川左岸線（2期）事業に関する技術検討委員会委員 |
| 地質学 | 先山 徹 (さきやま とおる) [人と自然の博物館・主任研究員、兵庫県立大学准教授] | 1954 年生まれ 専門分野：地質学（特に岩石と鉱物） 所属学会：日本地質学会、日本鉱物科学会、地学団体研究会、日本地学教育学会、日本科学教育学会、日本サイエンスコミュニケーション協会 社会活動：山陰海岸ジオパーク推進協議会・山陰海岸ジオパーク学術部会・兵庫分会長、兵庫県文化財審議会委員、豊岡市玄武洞整備検討委員会委員長 |
| 環境リスク | 東海 明宏 (とうかい あきひろ) [大阪大学大学院工学研究科環境エネルギー工学専攻教授] | 1982 年 北海道大学工学部衛生工学科卒業 (独)産業技術総合研究所・化学物質リスク管理研究センター・水圏生態リスク評価チーム長などを経て現職 専門分野：リスク評価、リスク管理、環境マネジメント 所属学会：研究・技術計画学会、日本環境化学会、廃棄物資源循環学会、水環境学会、環境科学会 社会活動：経済産業省・化学物質審議会安全対策部会臨時委員、環境省・中央環境審議会水環境部会水生生物保全排水規制等専門委員会専門委員、尼崎市環境審議会会长、大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視委員会委員 |